2026 年度春季（春休み期間) COIL Plus プログラム 募集要項
Blended Mobility(ハワイ)

JIGE 共催 短期派遣プログラム（COIL Plus）
UHH-KU COIL Plus Program : Blended Mobility プログラム in Hawaii

実習先	ハワイ大学ヒロ校（UHH）		
クラス形態	現地プログラム+オンライン国際交流学習で Blended Mobility Program ※Blended Mobility とはデジタル化・オンライン化した教育を、渡航留学活動と有機的に融合した学修です。		
プログラム趣旨	青い海と火山の大自然に囲まれたヒロで、ハワイ文化を体感！日系人の歴史や多様な文化背景を学びながら、現地学生との交流も楽しめます。ハワイ語や文化活動を通じて“ローカルの生きた学び”に触れられるのが魅力。観光では味わえないリアルなハワイを体験し、自分のルーツや国際感覚を深めるチャンスです。有名な都市ホノルルにも数日滞在するプログラムです。		
英語運用能力※1	CEFR B2 程度 GTEC 180 以上～、TOEFL ITP 430 以上～、TOEFL iBT 40 以上～、TOEIC 375 以上～、英検準 2 級～		
対象	東北大学・千葉大学・関西大学 在学中の学部生・大学院生	担任者	関西大学・国際部教員 及び 連携大学教員
派遣期間	2027 年 3 月 5 日(金)～ 3 月 14 日(日)	募集人数	関大生 10 名（最少催行人数 6 名） 東北大学・千葉大学から各 2～3 名、計 5 名程度
活動日程※2	1 月中旬～ 派遣前まで	渡航前 COIL 研修(数回)	
	3/5	各地 ⇒ ホノルル（ダニエル・K・イノウエ）国際空港到着後、実習先または宿泊先へ移動	
	3/6～3/7	カピオラニコミュニティカレッジにて研修	
	3/8-12	ハワイ大学ヒロ校（UHH）にて研修 学生との交流/UHH 教員等による講義/グループワーク/企画発表会/フィールドワークなど	
	3/13	ヒロ国際空港出発⇒日本着 3/14	
参加費※3	約 75～78 万円 （2026 年 9 月時点） ※海外旅行保険代金は含まれません。	滞在形態	ホテルまたは寮（２名１室） 食事なし（予定）

※1 英語運用能力についてはスコア等の提出は不要ですが、英語での講義のため英語運用能力を設けています。

※2 活動日程は予告なく変更される場合があります。現地での活動は、土日・祝日にも実施します。

※3 参加費用は目安の金額で設定しており、変更が生じることがあります。参加費用に含まれる費用、含まれない費用は以下の通りです。

【 含まれる費用 】プログラム費（授業料、プログラムに含まれるエクスカーションなど）、宿泊費、渡航費

【含まれない費用】海外旅行保険、危機管理サポート、現地での交通費（宿舎から実習先の移動等）、食費、パスポート申請・更新に係る手続き費用、査証取得が必要な場合の査証及び査証代行費

【申込方法】

締め切り ： 2026 年 11 月 4 日 (水)

※お申込方法は、下記４の担当窓口へお問い合わせください。

1. サポート体制

現地での活動は、受け入れ先機関がサポートしますが、各所属大学指定の海外旅行保険および危機管理サポートへの加入が必須になります。

2. 申込み・参加にあたっての注意事項（必読）

【申込みにあたって】

1. プログラムごとに指定した最少催行人数に達しない場合は、不催行となります。
2. 本募集要項等で事前にお知らせするプログラム内容（授業、課外活動等）は、変更になる場合があります。
3. 渡航先の治安状況等、予期しない事態によってプログラムを変更・中止または中断することがあります。
4. 参加者の国籍によって別途査証取得が必要な場合があります。必要な場合は、参加に支障をきたさないよう各自で申請手続きを行ってください。査証が発給されない場合は参加できません。
5. 既往症や体調によりプログラム参加に際し、配慮が必要な場合は事前に申し出てください。
6. プログラム参加中の修学・生活情報や集合・個人写真（研修先から提供を受けたものを含む）などの個人情報をプログラム運営・広報の目的や、安全上の目的のために関西大学が使用する場合があることをご了承ください。
7. 原則として、参加者決定後のキャンセルや変更はできません。応募前に十分に考慮し、申込みを行ってください。

【参加費について】

1. 本募集要項に記載の各プログラム参加費は、2026 年９月時点での予定です。また、プログラム実施後に精算をし、為替レートの変動等により、返金または追加徴収する場合があります。
2. 現地でプログラム変更等の事由により、別途費用が発生する場合は追加徴収することがあります。
3. 参加費納入後に参加を辞退する場合や出発前にパスポートを紛失し出発が遅れてしまった場合、またプログラム途中で帰国した場合、原則として参加費は返金致しません。自己都合・瑕疵による出発遅れや途中帰国した場合の追加費用は自己負担となります。
4. パスポート申請・更新の手続費用は個人負担です。
5. 査証取得が必要な場合における査証及び査証代行手数料は自己負担です。また、査証が発給されなかった場合、プログラム費や渡航費等のキャンセル料がかかります。

【参加にあたって】

※以下の注意事項を守ることが出来ない場合、あるいは違反した場合は、やむを得ず中途帰国や本プログラムを中止する場合があります。

1. 派遣先大学からの指示に従うこと。
2. 現地での勉学や異文化体験を積極的に吸収する意欲を持つこと。
3. 自己責任の原則を理解して、渡航先での社会的マナーや文化、風習を理解し、日本の学生として相応しい行動をとること。
4. 参加にあたっては自身で現地に関する情報収集に努め、事前にトラブルや問題発生を防止するよう心掛けること。
5. プログラム期間中は団体行動を伴う場面もあるので、協力的な行動を心掛けること。
6. 渡航中に新型コロナウイルスなどの感染症に罹患した場合は、現地の保健衛生組織(医師)の指示に従うこと。
   ※ 感染症罹患判明後、現地で隔離の必要がある場合、滞在先の変更において発生する費用は自己負担となる場合があります。

3. 参加取り消し

参加者は、**本募集要項の記載内容及び実習での指示を遵守してください。**遵守できない者は、本プログラム参加に伴う成業を期待できないのみならず、プログラムの安全な実施と参加者全員の成果に支障をきたす可能性があるものとして、参加を取り消すことがあります。その際、手配済の航空券や宿舎などの各種手配のキャンセルに伴う費用は自己負担とします。

4. お問い合わせ

東北大学留学生課海外留学係
MAIL: sab_query@grp.tohoku.ac.jp